



コイ
★
ヒメ

聖桃ノ華学園

ゆーきい

女子無法痴態

セキケン

性感靈感巫女少女

みこまん

原作/ヤマモト月

漫画/葵 抄

おしおき☆図書いいんちょ

白玉しるこ

vol. 18

性感
巫女
少女
☆

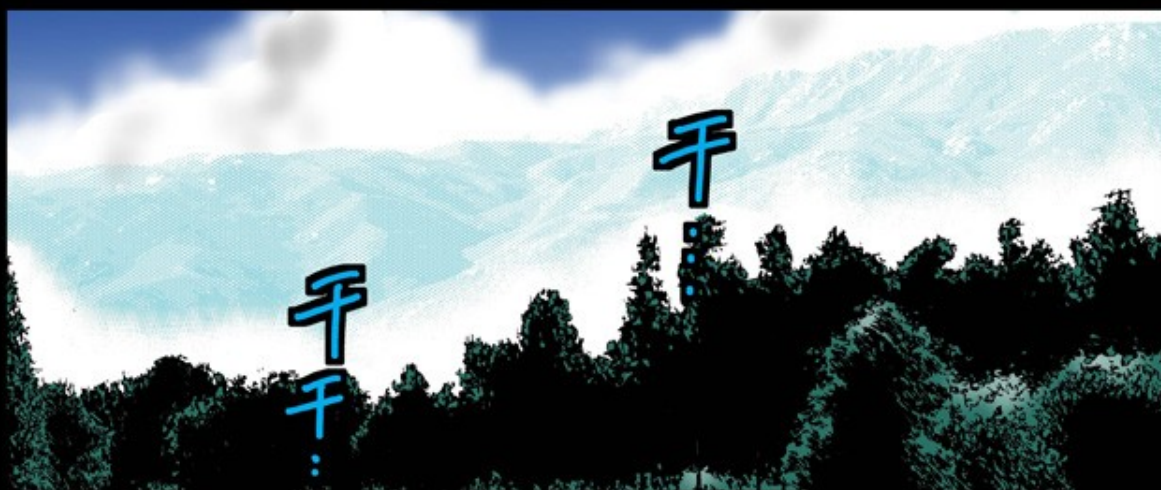
みこまん

18話

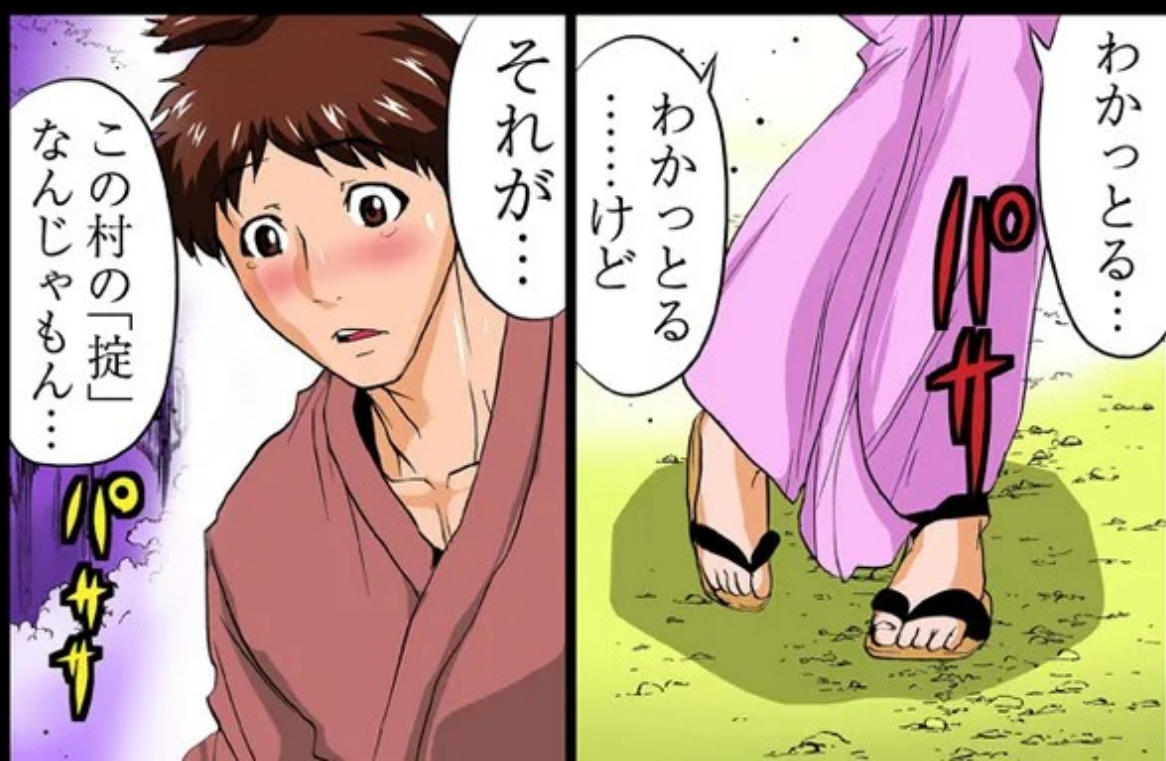


あおい
しょう
まなが
葵抄

るな
原案 ヤマモト月





















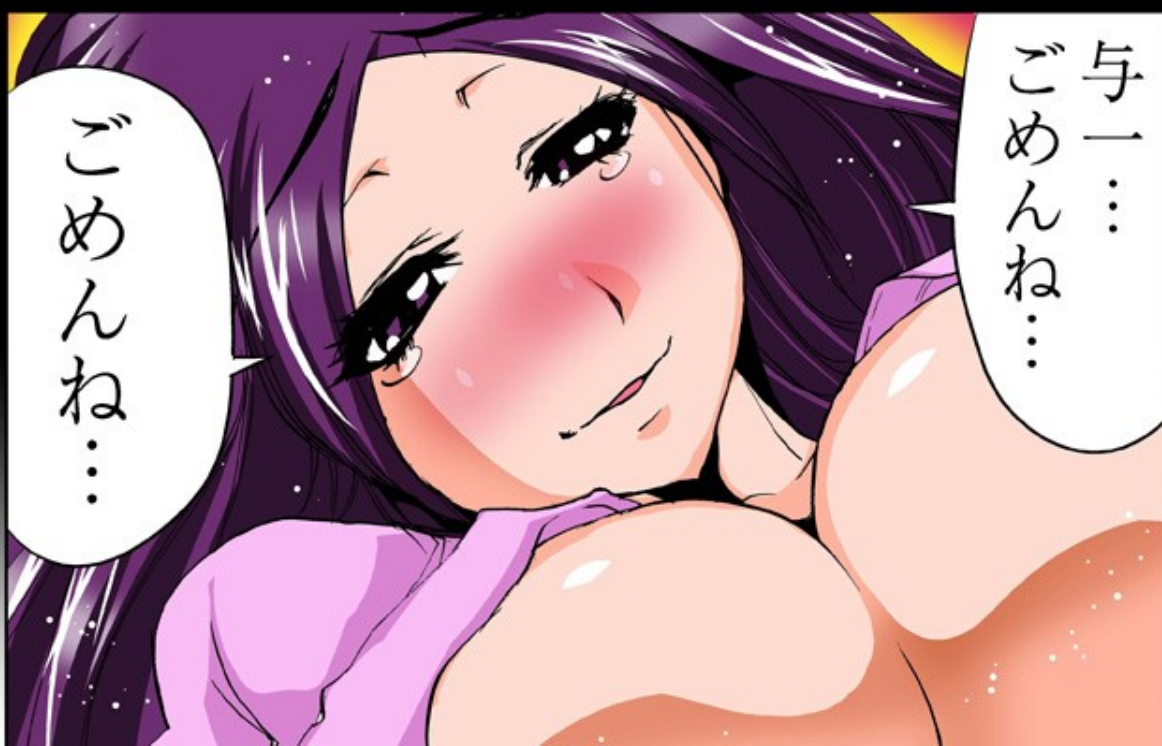
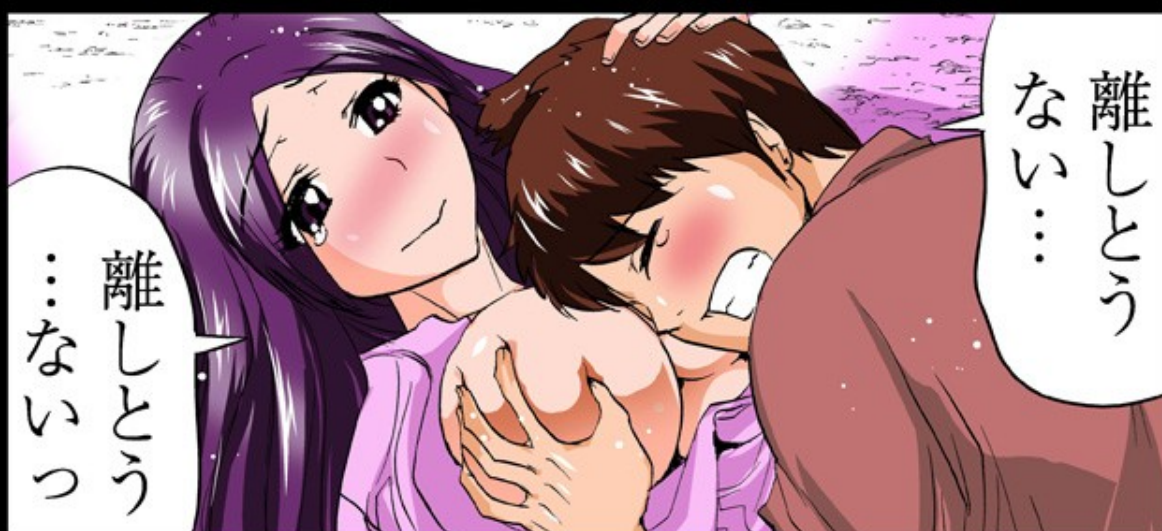
んあう

あ

あ

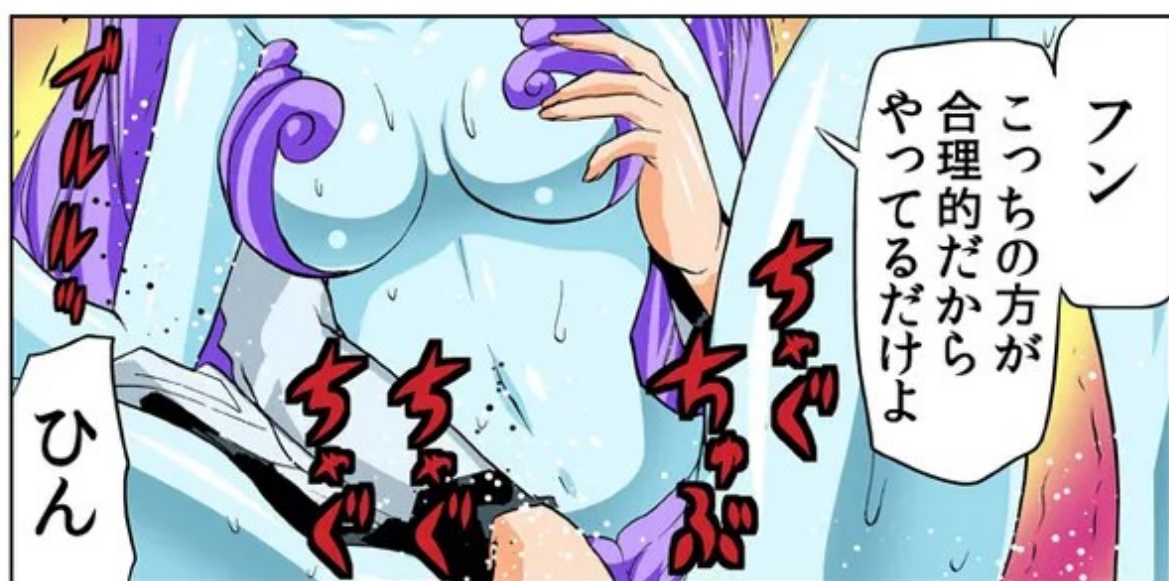
あああ

ぜりりり





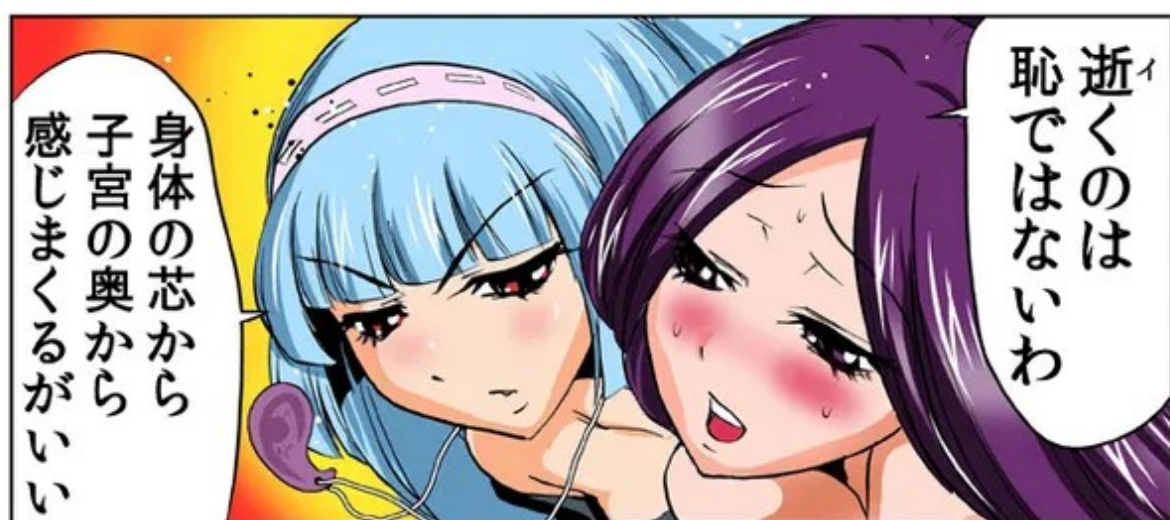












いっちょあ...

い...

いっ

ひく
ひく

ひく
ひく

ひく
ひく

ひ

ひく
ひく

びく
びく

びく
びく

いはああ...んん



与一の所に...
逝ける...







第6回

女子

無法痴態

第6話

「淫ら妻童貞狩り」

Presented by

セキケン



僕は大学一年の頃
実家の酒屋で配達の
手伝いをしていました

ある日得意の飲食店から
大量注文が入ったんですが

おはようー
O島酒店
ございます
でーす

ハイイ
ごころう
さまー

お店のご主人が不在な為
その日はご主人にかわり
奥さんと二人でお店へ商品を
運び込む事になりました

んしょ…

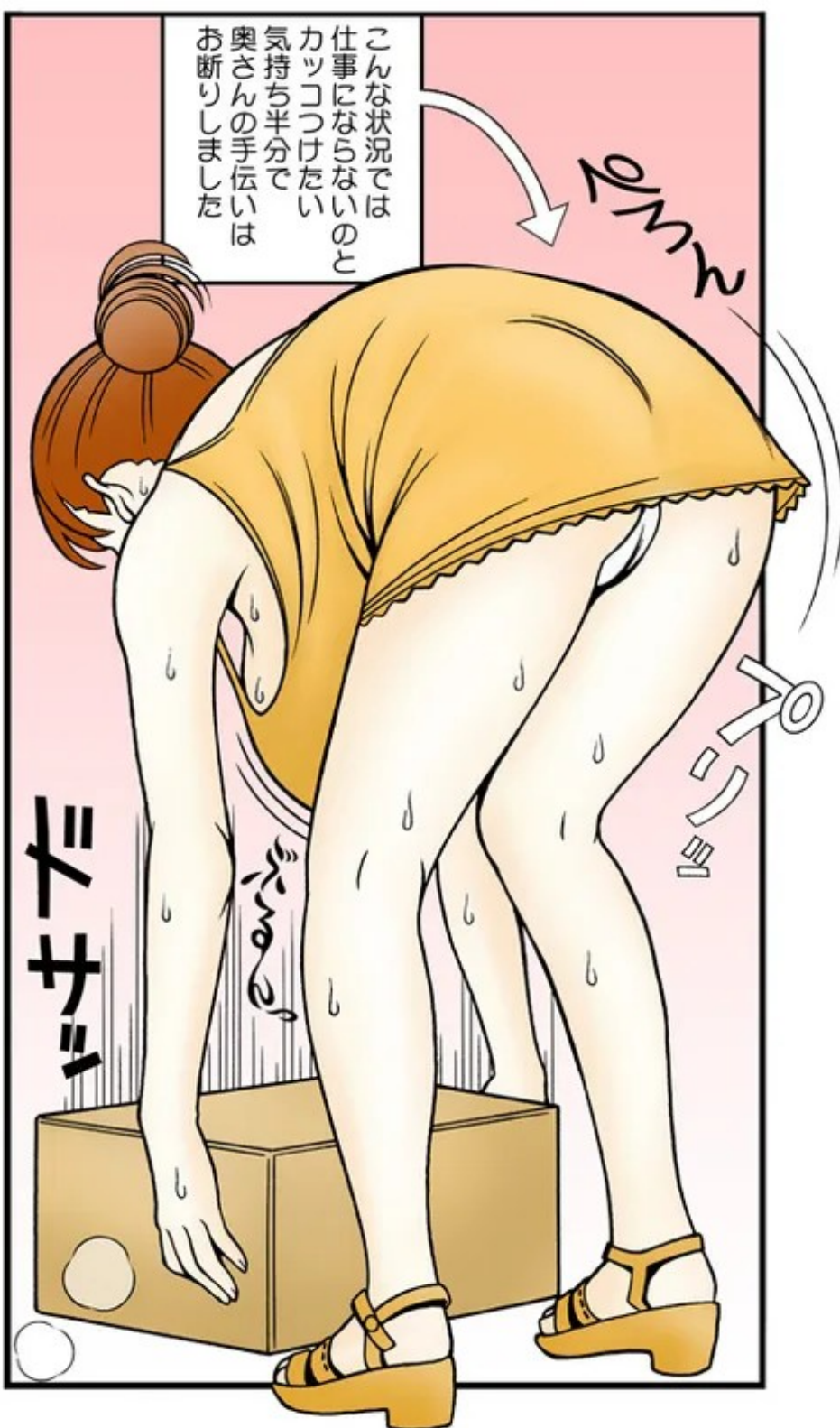
でも早い時間に伺って
しまったせいか奥さんは
まだ部屋着のままです

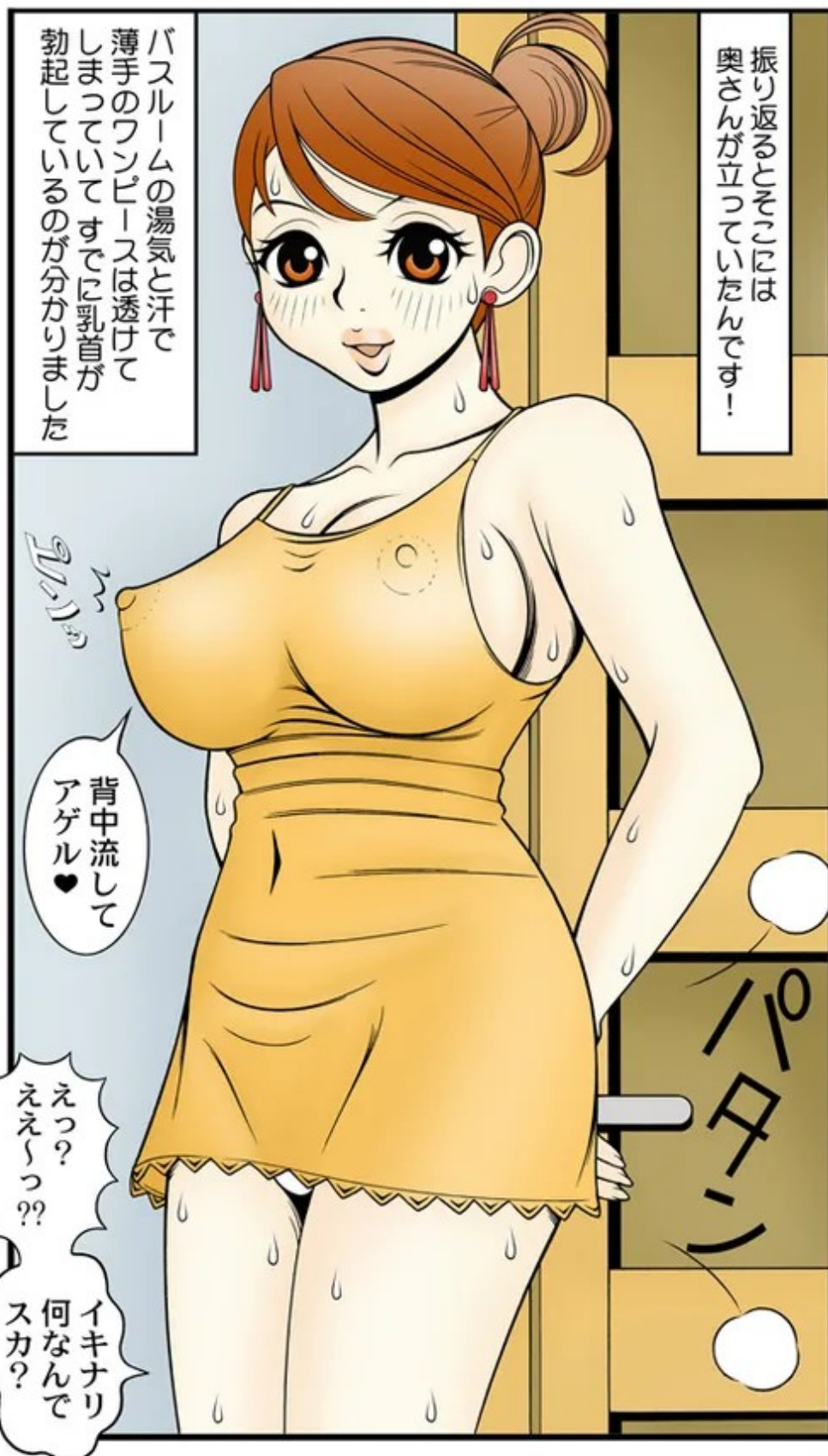
乗せちゃって
ますよー

薄布一枚の無防備な姿は
かなり目の毒でした

ズンッ

※このお話は体験者の告白を元に
マンガとして再構成しています。





こうして車で
帰れなくなったら
僕は結局酔い
醒ましも兼ねて
シャワーを
使わせてもらう
事になりました
(それに本当にカゼを
ひきそうだったし)

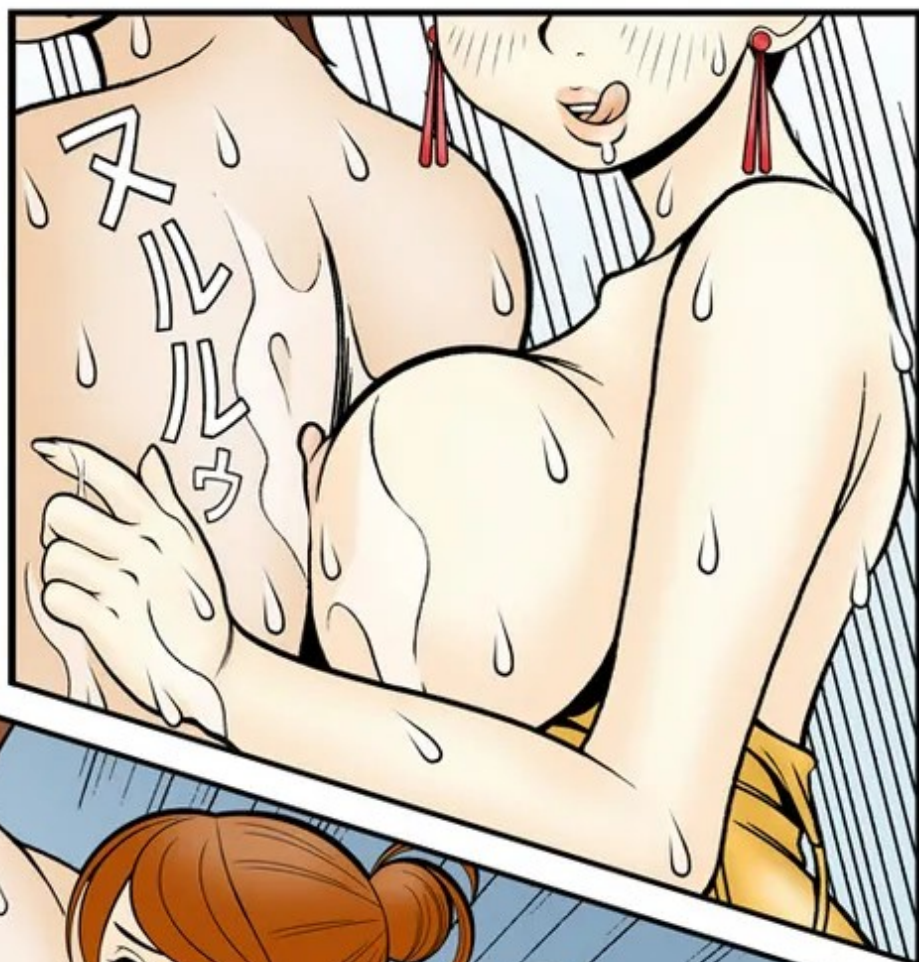


しばらくすると
シャワーを
浴びる
僕の背後で
バスルームの
扉が突然
開きました





もはや童貞では到底太刀打ち出来ない事態です!!







大胆な事に奥さんは
僕を夫婦の寝室に
招き入れました

そう…そこ
ビラビラも
舐めて…

は…
はいいっ

初めてのクニニは
奥さんのいうとおり
従うので精一杯…

んっ

ビチャ
ビチャ

むっ

トロ

ハア

ハア

あゝん
上手

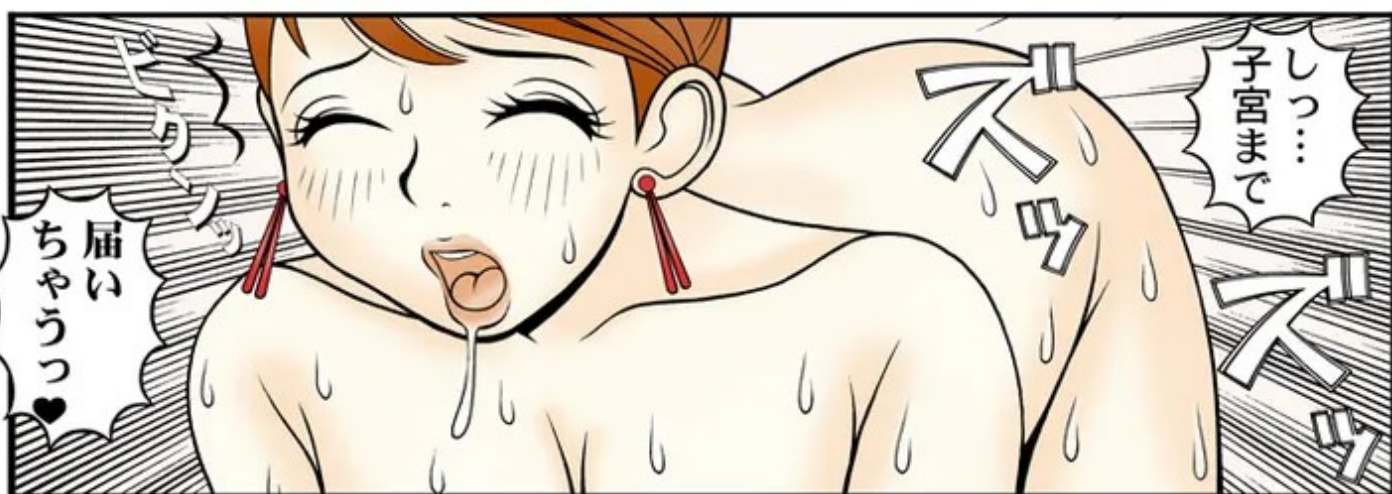
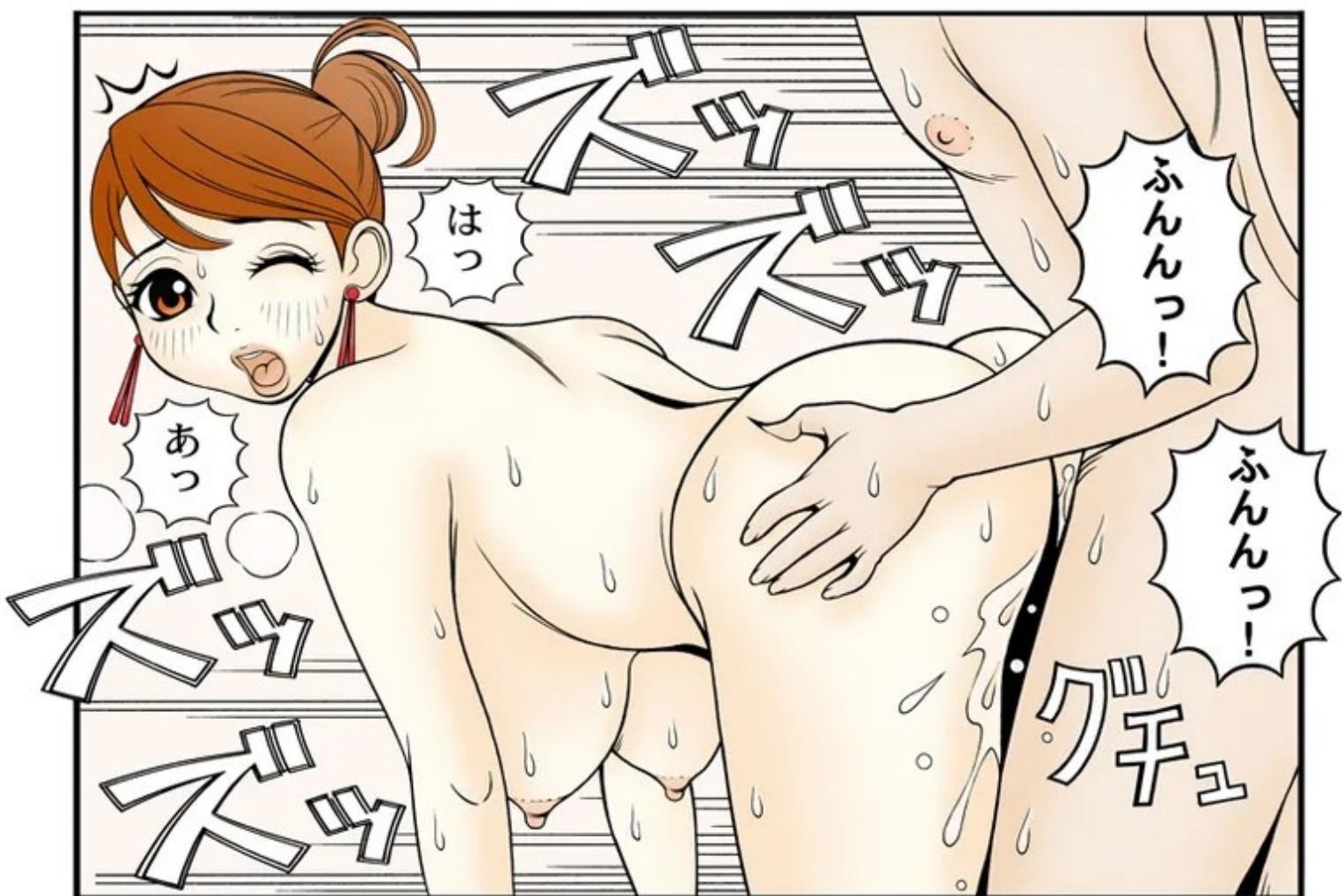
ビチャ

ビチャ

はあ
あんっ…
イツ
ちやう…

ビク
ビク

ビク
ビク









大口注文荷物運び
薄着缶ジューズ……
出来すぎた偶然が
重なった「タナボタ初体験」
当時の僕なら
そういったでしょう…

凄く
良かったよ♡

でもこうして改めて
思い返してみると
全ては奥さんによって
仕組まれていたのでは？
そう考えずにはられない
初体験でした

女子無法痴態

第7話 悦ちゃんのカレシ
「ちっちゃくて童顔で早熟なカノジヨ」



Presented by
セキケン

僕の彼女は
2つ上の先輩

このアイス
おいしいよ！

…でも
ちっちゃくて
童顔だから
ぜんぜん
年上に
見えない

はいっ
あーんして♪

あらあら
お兄ちゃん
とおでかけなの？
いいわねエ…

2人で歩いて
いると近所の
おばちゃんに
よく妹と間違わ
れたりする…

そんな顔
しちゃダメ
よ！





出会は僕がテニス部へ
入部した頃の頃……

おっ
♡

ちっちゃい
身体で
ひたむきに
ボールを
追う姿に
一目惚れして
しまったのだ

ムッチリ

決して激ミニウェアから
生えた太股に目が釘付け
だったからではないっ！

でもテニスの
方の実力は…

!?

キヤアッ

ド
テッ

持ち前のドジが
邪魔しちゃってる
みたい…

いった
あーい…

まあ…ソコが
イイんだけど♡

ふにっ♡

コロコロ



僕と
付き合っ
て下さいっ！

性格も見た目
通り純真で…

えっ？

告白した
時なんか
耳まで
真っ赤に
して
うつつ
いた
まま
黙り込
んじゃ
って…

ミカミカ
あ

告白してる
僕なんかより
緊張
しちゃって
るのが可愛
かった♡…

純真すぎて簡単に
他人の言葉を
信じちゃったりも
するんだけど…

友達が
コックリさんに
聞いてくれた
んだけどー

！
今月は
超ラブラブデー
って言って
たってー♡

こつくりさんが
ちようらぶらぶ
？？？……

…こんな彼女だから
僕の前につき合っ
ていた男がいたと
聞かされた時は
凄く意外だった…

そしてもっと意外だったのは彼女を初めて僕の部屋へ招いた時…

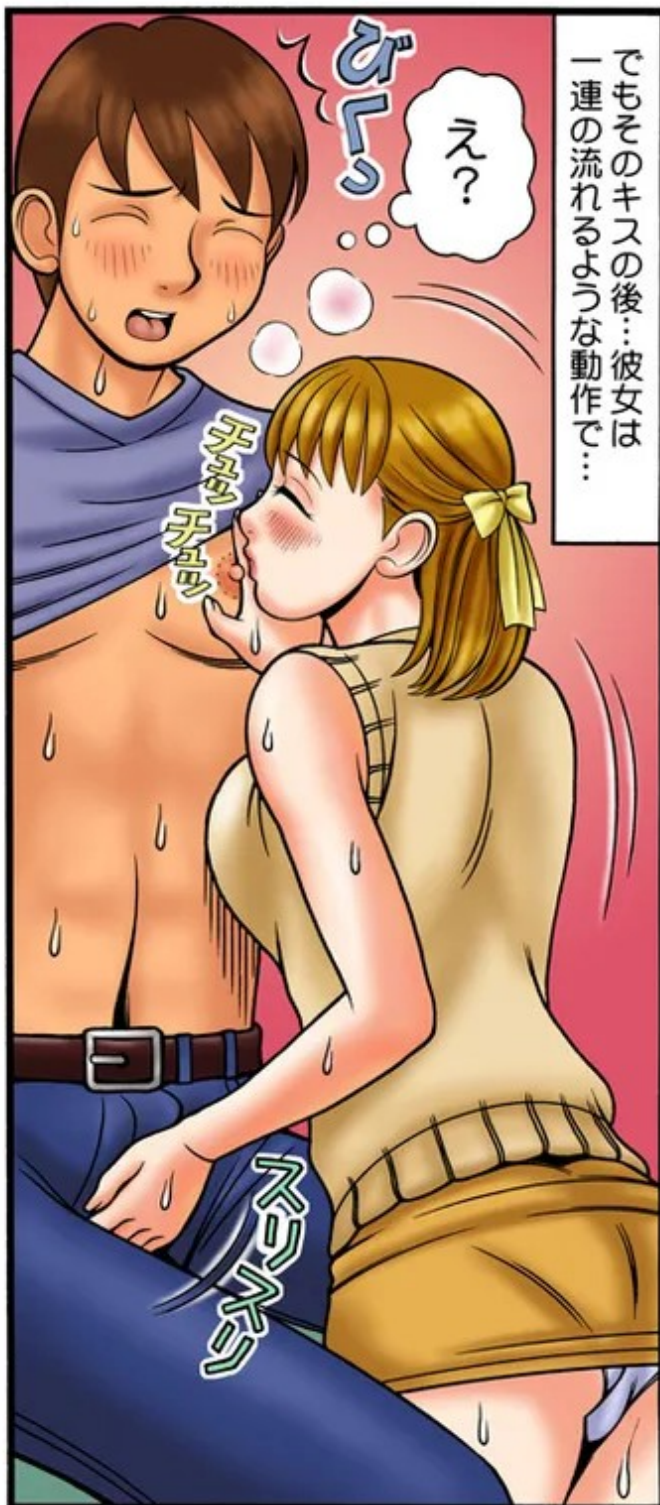


その日の目標だった初キスは割とアツサリクリアできた

んっ…



でもそのキスの後…彼女は一連の流れるような動作で…



え？

びっ

チンチン

スリッパ

普通にフェラを始めたのだ！



ズルッ

ええっ!?



あうっ！

くっ

初めは彼女の
精一杯の背伸び
かと思っただけど…



あっあっ

くっくっくっ

んっ…
むっ…



ブルブル

うああっ
ヤバイ!

くっくっくっ

…あっという間に
イカされてしまつて…

きやんっ♡

経験の少ない僕でも
慣れているという事
だけは判った

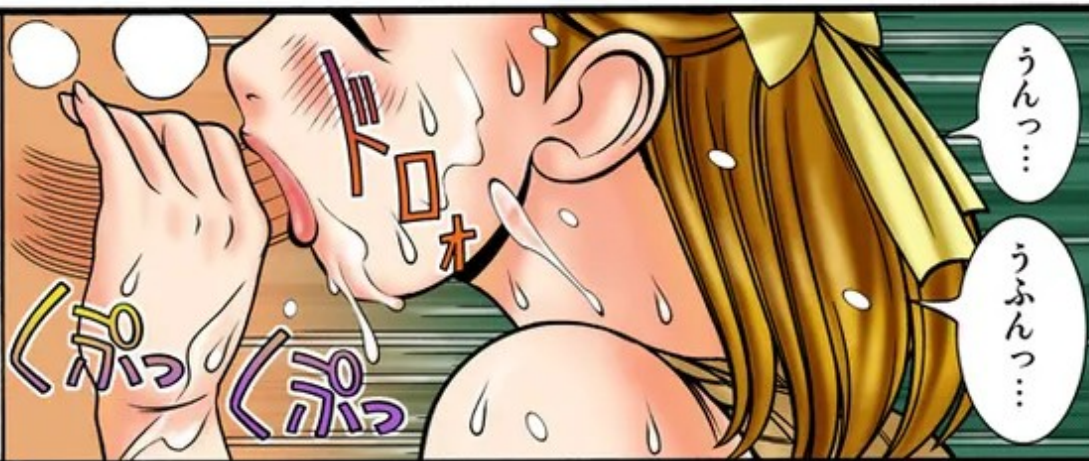


ゴウウッ

僕がイッた後も彼女は
しゃぶり続けて…

うんっ…

うふんっ…



ドロッ

くっくっくっ

彼女の小さな口の中で
僕のアシは縮む間も
無く痛いくらい勃起
させられていた…



僕の指や舌の
動きにあわせて
おねだりする
ように腰を
くねらす姿は

はああ
あっ♡

ぐんぐん

いつものあどけない
彼女の姿からは
とても想像
できなかった…

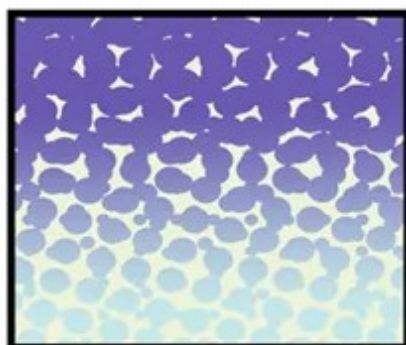
そして…
彼女はまるで
当たり前のように
尋ねてきたんだ…







ああ…まだ
ツルツルの
くせに
こんな事
まで覚え
ちゃって…



僕と付き合う
以前は彼女が
いったいどんな男と
付き合ってたの？
しょう？...



悦子ねエ...
オシリの中に
出されちゃう
のも好き
なんだよ♡

とても
気になり
ますっ！

聖桃の華学園

～放課後ヒミツ授業 先生、いじめて～

第一話：指導教諭は工口教師



ゆーきい

ここは聖桃ノ華学園
深い森に囲まれた
全寮制の女子校である

僕は桜涼太22歳
今日からここに
赴任することにな
った新米教師だ

数学準備室

なのに

失礼します

ト
ト
ン

なぜ僕は
こんなところに
いるのだろうか？



この人は神宮路蒼
桃ノ華学園専任教師だ

僕の研修中の
指導教諭でもある

この人が僕に
ここにいろって
言ったんだけど…



夢乃つぼみサンか…
何かな話って



先生…
すきです！
もうこの気持ち
抑えられ
ません…！



ならば…
俺の○○○を
舐めてみよ



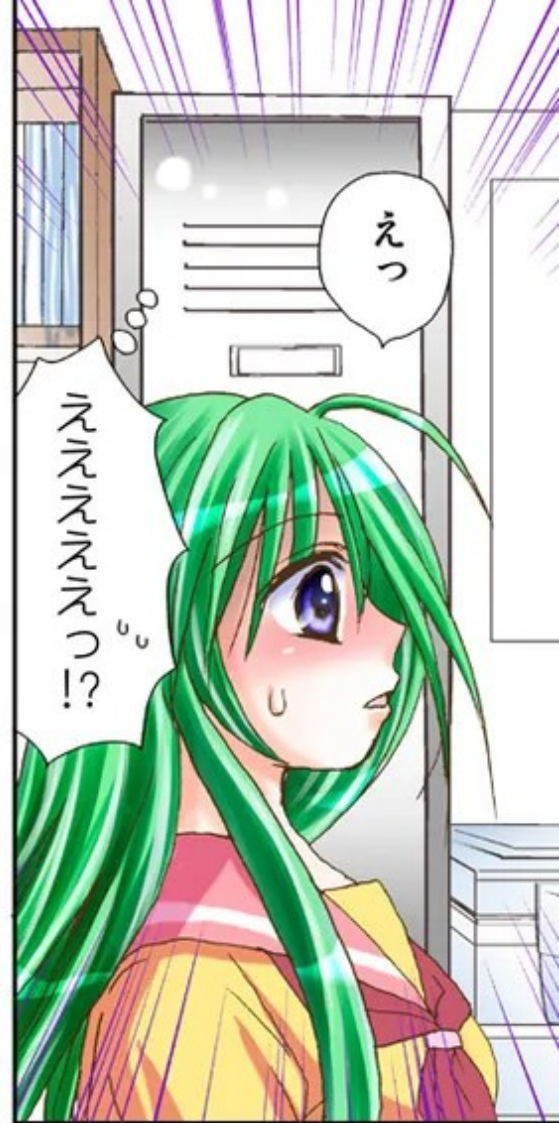
夢乃…
そんなに
俺のことが
好きか

はい…！

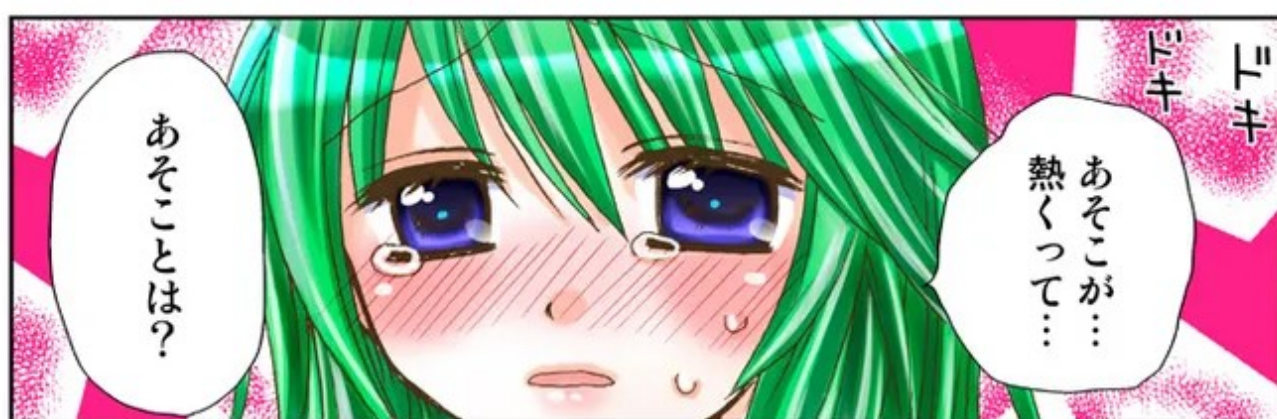


こっ告白!?
いきなり告白
されてるよ
神宮路先生!

僕…
見てる…?











やれやれ
こんなに濡らして
はしたないな...











聖桃の華道園

放課後とミツ授業 先生、いじめて〜

第二話：桃尻少女の誘惑

ゆーめろ





わい

わい



わい



ざわ

ざわ



神宮路先生！
こんなん撮ってて
いいんですか!?

細かいことは
気にするな
それより…

ここに赴任して
ひと月経つわけ
だがどうだい？



こ…これは…



ない…だって…？

…ふむ おかしいな

そうか！
つまりキミは
モテないのか！

………っ

どーん



何かドキワクするような
コトはあったかね

なっ…
…ない
ですよ
何も







あそこあるのかな？

…そういや
ここ体育館か…



茜ちゃんっ

まかせてっ

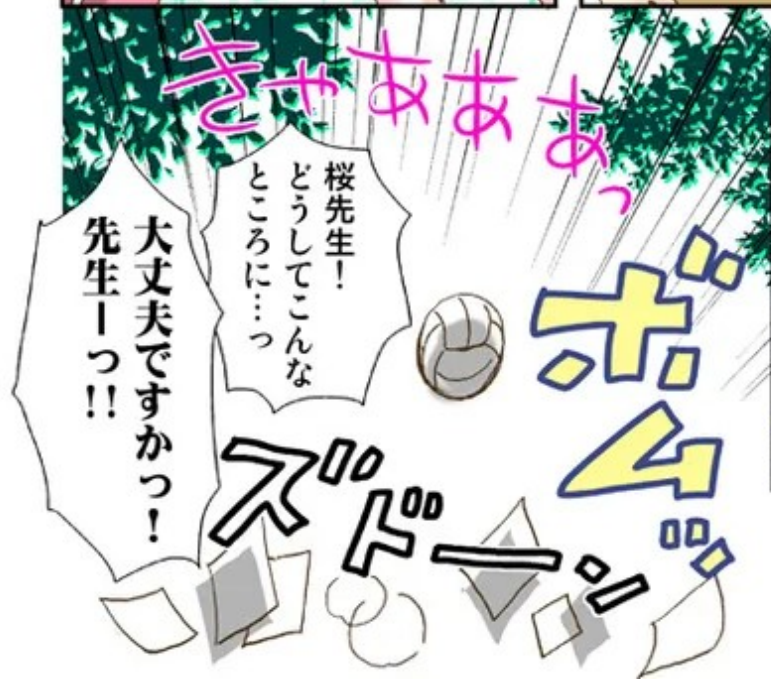


はわっ



はいっ

ボム



大丈夫ですかっ！
先生ーっ！！

桜先生！
どうしてこんな
ところに…っ

ボム
ズドーン



あっ

え？



いつけええええっ

バニッ



あっ…ああ

よかった…
先生ご無事で

ああっ
気がついたあ！



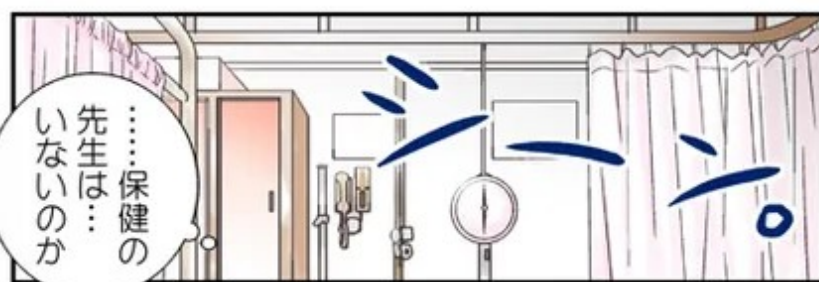
君達ずっと
ついててくれたの？

いえ私がトスを
うまく上げられ
なかったから…

だって
私のアタック
したボールの
せいだもん



じゃあ私達
戻りますね！
先生
お大事にー



…保健の
先生は…
いないのか



あ気にしないで
僕がぼーっと立ってた
のが悪いんだ

この通り
無事だし…
もう平気だよ

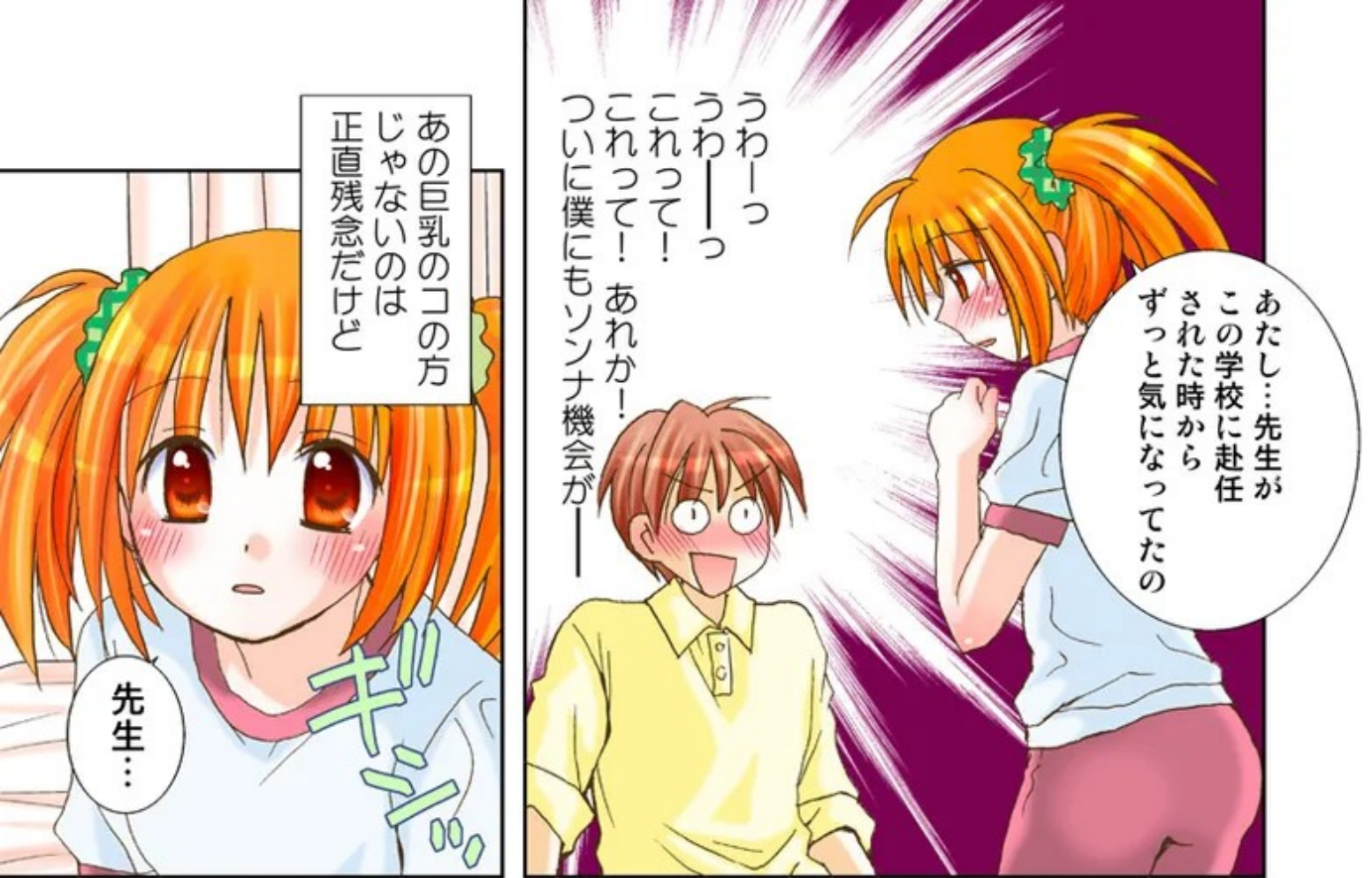
よかったー



主のいない保健室の
ベッドで
女生徒2人と…
なんかありそいで
なあんもない
のが僕か…

しかもひとり
あの御坂螢サ
ンだったのになー





あたし…先生が
この学校に赴任
された時から
ずっと気になってたの

うわーっ
うわーっ
これっ！
これっ！
あれか！
ついに僕にもソナナ機会が！

あの巨乳のこの方
じゃないのは
正直残念だけど

先生…



はっ…僕は
こんな気持ちで
このコを抱いたりして
いいんだろうか？

楽しみがないと
やってられんのは
女生徒側も
同じなんだぜ



いい…よな
いいん…だよな

だってこのコが
望んでるんだからな









おしおき☆図書いいんちよ

本の呪いでおかしくなっちゃう



白玉しるこ

























見ないでえ
颯太くん…

これは
本の呪いのの

私こんなんじゃないのオ…

ほめ

あっ

桃園先輩?!

なんだ?!
この
異常事態

本の呪いが
本当に
—?!!

お願い
颯太くん

助けて

このままじゃ
つらいの……





